

家庭学習の手引き(3年生)

自己実現のため、効率よく学習をすすめよう。

家庭学習時間の目安(4月~7月:100分~150分)(8月~3月:120分~180分)

教科	毎日すること	学習のポイント・自主勉強の仕方
国語	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 漢字練習(二百字帳)をする。 ☆ 教科書の音読(本読み)をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字テストの範囲の漢字を二百字帳に〈正確に・丁寧に〉書く。 ○ 学習している教材文を繰り返し音読する。 ○ ワークの語句調べをする。 ○ ワーク・漢字ワークを進める。 ○ ワークやテストの解き直しを何度もする。 ○ 「漢字の学習」を進める。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ☆ ノートの見直し。 ☆ 教科書を読む。 ☆ 新聞、ニュースに目を通す。 ☆ 公民的分野に関することにアンテナを張る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ワークや宿題プリントを繰り返し解く。 ○ 重要語句が書けるようになる。説明できるようになる。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ☆ わからないところを空白のままにしない。 ☆ 質問する。 ☆ 宿題は授業のあった日にやっておく。 ☆ 反復練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 間違えた問題を解き直す。 ※ 間違えた問題は大事です。どこをまちがえたのか確認しよう。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 教科書を読み込む。 ☆ ワークやプリントの問題を繰り返し解く。 ☆ 自主学习ノートに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ どこに何が書かれてあるかを覚えるくらい教科書を熟読する。 ○ 1度解いた問題は、答えを覚えるくらい何度も解き直す。 ○ 重要語句や実験・観察の注意点などをノートにまとめる。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 原則1日1ページ練習(内容は指示に従う。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目で見るだけでなく、声に出して覚える。 ○ 英検に挑戦する。 ◎ 練習ノートは、ただ書くだけでなく、単語、連語、英文を覚える努力をする。 ◎ Basic Dialogと単語は基本、必ず覚える。 ◎ ワークやテストの解き直しを何度もする。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ☆ メディアに流れている音楽番組を聞いてみる。(NHK-FMは早朝、昼、晩と一日中良質な番組を放送している。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時々自分のパートを思い出して歌う。 ○ ワークを覚える。
美術	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 生活の中の美術の働きなどを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美術作品などのよさや美しさを感じ取る。 ○ 美術を通した国際理解を深める。
技術	<ul style="list-style-type: none"> ☆ ものの仕組みや構造などに興味をもつ。 ☆ 授業での学習内容を生活とのつながりについて考える。 ☆ 学習内容を、生活にどのように生かしているかを考え、実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前に教科書を読んでおく。 ○ 前回の授業を思い出して授業の準備を確実にやる。 ※ 詳しいことは、授業で先生から説明を受けた通りです。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 朝ご飯をしっかり食べよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主食・主菜・副菜など、バランスよく摂取できるようにする。 ○ 教科書を読み、ノートを見直す。
保体	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 教科書、保体ノートの見直し。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書、ノートを覚える。 ○ 部活動や習い事(運動)等に一生懸命に取り組む。

◇ 受検に備えて5教科にバランスよく取り組もう。→ さきどりノートを充実させよう。

◇ 始める時間と場所を家の人に宣言して効率よく取り組もう。

◇ 課題(宿題)の次に復習、最後に予習を行い、不得意科目の克服に努めよう。

◇ 分からないことは友達や先生に聞き、確実に理解するようにしよう。

◇ 1週間のサイクルで学習を振り返り、学習内容や方法を改善しよう。

